

令和元年度 各ハローワークのマッチング業務の成果、
各種取組の結果及び業務改善の取組について

ハローワーク水戸 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

・主要指標(就職件数・充足件数・雇用保険早期再就職件数)に対する取組については、職員全員が常に進捗状況を共有できるよう進捗の見える化を図った上で、相談件数や紹介件数への一人一人の貢献度を引き出すため、自らがお勧めしたい求人をピックアップし掲示することによりマッチング精度を高め紹介件数を増やし、同時に早期の求人充足へ繋げる取組を行いました。また、雇用保険の認定日全員相談を開始し、雇用保険受給者がハローワークでの就職相談の機会をのがさず、早期就職のメリットを周知しつつ意欲喚起を図りました。これらの取組により、就職件数、充足件数は、年間目標数を大きく上回る結果となりました。

・当所の所重点指標に対する取組については、生活保護受給者等の就職件数について各自治体との日頃からの連携により目標を大幅に達成することができました。特に、「つなぐハローワークみと」においては、水戸市との連携も濃密であり着実に支援対象者、就職者数ともに増加させることができました。

・障害者の就職件数においては、求人部門と紹介部門の連携を図り、障害者が働きやすい条件緩和や障害者の法定雇用率が未達成企業への紹介などの取組みで年間目標を上回る結果となりました。

・マザーズコーナーにおける就職者数については、地方自治体と連携したセミナーを実施し、支援対象者を取込んだ上で、担当者制によるきめ細かな支援等により就職件数は目標を上回りました。

・人材不足分野における就職件数については、目標達成には至らなかったものの、「人材確保対策コーナー」において集中的に、関係団体と連携した人材確保支援に取り組みました。事業所向け「魅力ある求人票の作り方」についてのセミナー等、求人者・求職者双方に向けたイベントを開催、また、業界限定かつ職種限定なしの就職面接会を開催するなど、業界へ興味関心を醸成する機会を提供することができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

全職員に対する業務研修を実施することにより、担当以外の業務への理解、知識を会得し、顧客サービスの充実を図るとともに、部門間の連携が図られることにより業務の効率化にもつながりました。

(2) サービス改善・業務改善を図った事項

- ・職員の専門性の向上が求められる中、求人票以上の情報提供に努めるため、業務部門の職員は全員、事業所訪問を実施し、情報を記録表にまとめ、所内全員がいつでも共有できるようにしています。
- ・システム刷新に伴い、プロジェクトチームを立ち上げ、利用者目線に沿ったハローワークの利用案内について工夫しました。
- ・人材不足分野への充足対策として、入口エントランスに人材確保対策コーナーのリーフレット等を集約し来所者にわかりやすいように配置するとともに、働き方改革に取り組む「事業所PRシート」（画像情報を含む）の掲示を増やす等、求人票以上の情報提供に努めました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・雇用保険の受給手続きの際に、給付課での待ち時間が長引くこと等により、その後の相談部門での十分な相談が確保できなかったことが課題であったため、今年度は、所内での手続きの流れを変えることにより、求職申し込みの仮登録勧奨や、職業相談時間の十分な時間確保及び全体の待ち時間短縮に努めます。
- ・精神障害者の就職希望者の増加に伴い、受け入れ企業の職域開拓や就労条件等の助言を行って参ります。また、「医療連携モデル事業」については、成果が厳しかった機関について継続的に連携協力を求めています。
- ・新型コロナウイルスの感染防止については、庁舎管理を始め、待ち時間の短縮など3密を作らない取組を継続して実践して参ります。
- ・新システムにおける求人・求職の仮登録やマイページ作成の推進は、新型コロナウイルスの感染防止にも繋がるため、引き続き周知するとともに、新システムの利点を積極的に活用して参ります。

(4) その他業務運営についての分析等

- ・当所においては、複数の専門窓口が設置されており、それぞれの専門窓口において、利用者のニーズに合った支援を展開して参ります。
- ・特に、今年度より設置となった就職氷河期世代支援窓口（ミドル世代コーナー）においては、担当者制による個別支援や、個別求人開拓など、正社員就職に結びつくようチームで支援して参ります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者の 就職件数	障害者の 就職件数	正社員に結 びついたフリ ーター等の 件数	マザーズH W重点支 援対象者 の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	人材不足分 野への就職 件数
実績	7,973	8,314	1,994	45.2%	55.0%	284	572	1,327	103.9%	25,208	3,456	1,742
目標	7,875	8,089	2,015	46.3%	55.2%	217	469	1,417	92.6%	25,240	3,580	1,845
目標達成率	101%	102%	98%	97%	99%	130%	121%	93%	112%	99%	96%	94%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク日立 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、地方自治体との連携を最重要と考え、地方自治体で取り組んでいる「次世代につなぐ後継者・担い手の確保・育成」を推進するため就職を希望している高校生を対象に事業所見学バスツアーや求人要請などの取組を行いました。特に、バスツアーは4回（うち1回は高校の先生対象）実施し、地元企業への就職者が前年度より28名増加となったことから、地方自治体からは事業継続が要望されています。

また、令和元年度に新たな取組として、地方自治体と連携して高校2年生を対象とした企業説明会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため直前の中止とさせていただきますが、引き続き開催を検討してまいります。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、全職員（相談員、賃金職員を含む）を対象として、「PDCAサイクルと目標管理」についての研修を実施して、業務の改善・効率化に結びました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険受給の手続きのため来所した求職者が、スムーズに手続きが行えるよう床と天井に案内を表示しました。また、事業所が届出をする帳票等を整理して配置し、事業所担当者が見て分かるようにレイアウトの変更を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

所内の案内表示やポスター等の掲示が利用者に分かりにくい配置だったため、利用者目線に立って案内表示やポスターの掲示などの改善を図る予定です。

(4) その他業務運営についての分析等

就職件数、充足数が目標数を下回る結果となったことから、求人情報提供端末の利用者を職業相談窓口へ誘導する取組を強化して、できるだけ多くの就職、充足の増加に結び付けていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な評価

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	①生活保護受給者 等の就職件数	⑥マザーズハロー ワーク事業におけ る担当者制による 就職支援を受けた 重点支援対象者の 就職率	⑦正社員求人数	⑧正社員就職件数
実績	1,943	1,916	533	40.5%	52.9%	111	97.4%	5,302	882
目標	2,038	1,925	458	42.8%	54.5%	127	92.6%	6,387	947
目標達成率	95%	99%	116%	94%	97%	87%	105%	83%	93%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク筑西 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、正社員就職面接会、ツアー型（会社訪問）ミニ会社説明会、施設見学会を、年間を通して実施しました。

特に、正社員就職面接会は筑西市と連携し年2回開催、参加人数158名うち就職者が27人となりました。また、事業所が5分程度説明を行う事業所PRタイムについては、「いろいろな仕事の話聞いて勉強になった」とアンケートの回答をいただいています。

さらに、介護関係事業所については正社員就職面接会前に見学会をあわせて行いました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、若手人材も講師とし、職業紹介・求人業務について研修を年3回実施しました。また、令和2年1月からの求職者及び求人者へのサービス拡充後も、最適な職業紹介をご利用いただけるように研修内容の充実に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所では、製造職を希望される方が多いため、令和元年度は正社員就職面接会前に製造業の事業所見学会もあわせて行い、製造職を希望される方のニーズに対応しました。

また、60歳以上の方の応募を歓迎する求人票の、掲示方法の見直しを行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者の減少もあり、就職件数及び求人充足数の減少が課題であることから、利用者の視点に立った窓口サービスの一層の改善・向上に努めます。より分かりやすい求人票の掲示に努めるとともに、60歳以上の方を対象とした求人情報を随時作成してまいります。あわせて、就職氷河期世代の方の就職の支援に取り組んで参ります。

(4) その他業務運営についての分析等

令和元年度は、管内の自治体と連携し、正社員求人の開拓に取り組みましたが、新型コロナウイルス等の影響による事業所の業績不良により、正社員求人を年間11,177件受理する計画が10,173件に終わりました。令和2年度以降も引き続き正社員求人の開拓に取り組んで参ります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	学卒ジョブサポータ ーの支援による 正社員就職件数	正社員求人数	正社員就職件数
実績	3,232	3,012	1,067	44.5%	53.7%	210	253	10,173	1,599
目標	3,199	2,998	902	46.8%	56.3%	197	238	11,177	1,683
目標達成率	101%	100%	118%	95%	95%	106%	106%	91%	95%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク土浦 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、求職者数の減少に伴い紹介件数が落ち込み、その結果、就職件数が上半期において前年度を大きく下回りました。

そのため、紹介件数の増加を下半期の重要課題ととらえ、ハローワークシステム刷新に伴う求人検索のコツ、新機能の利用方法、ハローワーク窓口の効果的な利用等について説明する求職者セミナーを開催し、相談窓口への誘導を図りました。

また、業種別の会社説明会、就職面接会を開催、求人者と求職者のマッチングを積極的に図りました。（参加事業所 9 事業所、参加求職者 21 名）

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

中長期的な職員の育成を図る観点から、年間の研修計画を策定し、職員・相談員の資質向上に取り組みました。

主なものとしては、若年職員（主任・係員）を対象とした職業紹介業務の基本・求人求職者サービスの研修や、全職員等を対象とした P D C A サイクルによる目標管理の進め方についての研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険受給者の早期再就職を図るため、「初回講習見直しプロジェクトチーム」を立ち上げ、初回講習の内容の充実を検討しました。

それにより、パワーポイントで一から資料を作り直し、担当者による説明レベルの違いが出ないように 3 5 分程度の音声付きのデータにして説明会でスライド上映することとしました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者数の減少による紹介件数の落ち込みを改善するため、求職者セミナー、就職面接会の開催等を行い求職者の誘導や求人者とのマッチングを図りましたが、紹介件数は見込みほどの増加が見られなかったため、求職者セミナー、就職面接会の開催を行うに当たり、実施体制の見直しを行います。

また、求職者に対する担当者制の充実を図るほか、電話による職業相談や職業紹介のレベルアップを図ります。

さらに、通信紹介受付簿を作成してフィードバックを行い、その後のフォローを実施することとします。

(4) その他業務運営についての分析等

令和元年度の後半以降、豪雨災害、新型コロナ感染等により、一部の企業に採用活動の停止や休業等、雇用環境の大きな変化がみられますので、雇用環境に即した業務運営の検討が必要と思われます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	正社員求人数	正社員 就職件数	人材不足分野 の就職件数
実績	3,907	4,303	1,433	37.5%	46.0%	65	365	20,330	1,751	922
目標	4,115	4,582	1,361	39.1%	49.3%	56	352	19,885	1,889	811
目標達成率	94%	93%	105%	95%	93%	116%	103%	102%	92%	113%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク古河 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「障害者の就職件数」の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、障害者合同就職面接会（会場：結城市）やハローワークの相談窓口での求人者と求職者の積極的なマッチングなどの取組を行いました。

特に障害者合同就職面接会は2回開催しましたが、運転ができない障害者の方から「もっと近くで面接会の開催を！」の要望に応え、ハローワーク古河にてミニ面接会を4回開催しました。その結果、障害者の就職目標件数を達成することができました。

また、昨年度から新たに、障害者の更なる就職促進を図るため、月1回、障害者への求人情報の提供の他に、地方自治体や支援機関等に対し、情報の提供を行い、障害者の方と支援機関等の間で早期に求人内容の検討や応募ができる環境も整えました。支援機関からは、積極的な就職支援ができるとの評価をいただいています。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、職業紹介関係の研修と、ハローワーク新システム（本年1月から導入）の研修を年2回、職員全員に対し実施しました。更に、職業紹介部門では、週1回のミーティングを定期的実施し、最新情報を共有化するなど、職員の資質の向上に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

従前の求人情報の検索は、所内が狭隘なことから、立ったままで検索をしていましたが、本年1月から新しいシステムが導入され、座ってゆっくりと検索することができるようになりました。また、同時に検索の方法も変更となり、フロアーナビゲーター（案内係）を配置し、戸惑っている方に積極的な声かけを行い、利用方法や検索方法等の説明を行いました。

また、職業相談をされる方のプライバシーの保護を強化するため、所内のレイアウトを変更し、衝立等も増設しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

就職件数、充足件数は目標を達成することができませんでした。今後、就職件数等の向上を図るためには、更なる求人者支援員等による積極

的な事業所訪問を実施し、良質な求人の確保と、求人票だけでは分からない情報の収集、作業風景や職場の環境等を把握し、職業相談時に活用し、積極的なマッチングを行います。

また、訪問した事業所には、管内の求人・求職の状況の説明や事業所支援施策（人手不足対策、求人条件の見直し提案、助言等）の周知を図るなど一層のサービス向上を図っていきます。特に求人充足支援対策として、ハローワーク古河より積極的なミニ面接会や企業説明会の開催などを提案し、就職、充足につなげていきます。

（４）その他業務運営についての分析等

正社員求人件数、正社員就職件数についても目標を達成することができませんでした。正社員求人の確保と正社員就職件数の向上を図るため、積極的な求人開拓と併せて、地方自治体や商工会議所、商工会、工業会等との定期的な情報交換等を行い、地方自治体等と連携した求人要請や事業所訪問など正社員求人の確保に取り組んでいきます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	マザーズハローワ ーク担当者制の重 点支援者の就職率	正社員求人数	正社員就職件数
実績	2,048	1,721	704	40.2%	48.2%	128	93.4%	6,881	974
目標	2,120	1,780	616	40.4%	48.7%	125	92.6%	7,784	1,069
目標達成率	96%	96%	114%	99%	98%	102%	100%	88%	91%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク常総 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・ハローワークを利用して仕事を探されている求職者が全体として減少している中で、60歳以上の高年齢者は増加しています。そのため、高年齢者を積極的に採用する求人については「高年齢者を積極的に採用」等と記載し、応募へつなげやすくしました。併せて、その事業所の具体的な仕事の内容、福利厚生、職場の雰囲気等詳細な情報を職業相談窓口で共有し、高年齢者の就職支援に努めました。また、高年齢者を対象とするミニ面接会も実施しました。
- ・求人を出された事業所へのフォローアップとして、職業紹介の担当者が直接事業所を訪問して求人票には表れない情報の収集を行い、求職者が応募しやすい環境の整備に努めました。また、マッチング機会の拡大のため、人材不足分野と言われる介護や保育等の求人を出している事業所を対象として、企業説明会を勧奨し実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・ハローワークにおける支援内容の情報提供を充実させるため、展示ボードの配置を見直すなど、提供方法に工夫を行いました。また、その掲示する内容についても、図や写真を用いるなど、支援内容や求人事業所についてイメージしやすいよう見直しを行いました。
- ・常総市との協定に基づいて、「外国人の適正な雇用管理について」及び「ワークライフバランスの重要性」の二部構成で雇用管理セミナーを開催し、67社92名の方が参加されました。また、守谷市と共催で、幼稚園教諭・保育士・子育て支援員を対象とする合同就職説明会を2回開催しました。この合同就職説明会には延べ25社が参加をされ、47名の方が説明や面接を受けられました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・地域の雇用情勢に対応するため、自治体との連携をさらに推進し、雇用対策に関する課題を共有するとともに、共同で就職面接会やセミナー等を開催したいと考えています。
- ・事業主から出された求人を充足させるため、事業主への労働市場における必要な情報提供や、労働関係諸制度の周知・啓発を図るとともに、求人条件の緩和指導やその他支援を充実させることに努めます。
- ・求人に対して担当者を設定することで、きめ細やかなフォローを実施することができ、一定の成果を上げてきていることから、引き続き担

当者を設定しての支援を行っていくこととします。

- ・求職者についても、必要に応じて担当者を設定して支援を行ってきており、着実に成果を上げてきています。システムの刷新により、オンラインでの求人情報の提供が行えるようになったことから、このようなツールを有効に活用して、さらに効果的な支援を行っていきます。
- ・正社員求人数と就職者数がともに低調な状況にあります。求職者は正社員での就職を希望しているにもかかわらず、正社員求人が少ないことが問題と考えられます。このため、事業所に対し訪問等による求人開拓を行うとともに、既に公開されている契約社員等の求人について正社員求人への転換を勧奨することで、正社員求人の確保に努めていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

- ・若年求職者が減少傾向にある中で、人手不足の企業においては、若年者を中心とした人材確保を求めているところです。そのため、若年者を対象とする就職支援セミナー等を開催しましたが、受講者数は低調であり、就職件数も同様に振るいませんでした。今後は、若年求職者の開拓、効果的な就職支援セミナーの実施、個々の求職者に応じた就職支援等を充実させ、若年者の雇用促進に努める必要があると考えています。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	1,854	1,774	902	42.6%	47.2%	46	139	6,777	912
目標	1,851	1,702	720	46.6%	48.1%	31	132	7,369	985
目標達成率	100%	104%	125%	91%	98%	148%	105%	91%	92%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク石岡 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「就職件数」の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めるとともに、ハローワーク主催の「就職ミニ説明会・面接会」などの取り組みを積極的に行いました。特に、人手不足分野である介護職等のミニ説明会・面接会を中心に年間11回開催し、参加者43名のうち面接実施者が30名、9名の方が就職に結びつきました。人手不足分野の事業所からは継続実施の要望があるため、継続して行う予定です。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職員の資質向上に向けた取り組みとして、職業相談・求人受理時に各種労働法の知識が必要になることから、土浦労働基準監督署、ハローワーク土浦との共同研修として、「労働時間制度～働き方改革関連法による改正内容」についての研修を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークの窓口に来所される求職者の減少が続いていることから、ハローワークを利用したことのない方へのPRとして市報等へ「ハローワークで行っている支援メニュー」を定期的な掲載を依頼し、ハローワークの利用勧奨を継続して行います。

ハローワークインターネットサービスにおける求人者マイページ及び求職者マイページについての案内を窓口来所時および面接会案内などの送付時に、リーフレットを配付しながら利用勧奨を進めていきます。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワークの窓口を利用される求職者は減少していますが、高齢者の利用は増加傾向です。高齢者の中には、パソコン検索が苦手な方も多く見受けられるため、きめ細やかな職業相談に行うとともに、求人情報一覧の提供や高齢者のニーズに沿った求人開拓を行い、高齢者の就職促進を進めていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人者に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサポーター の支援による正 社員就職件数	正社員求人数	正社員就職件数	
実績	1,677	1,407	494	45.8%	53.4%	472	3,222	721	
目標	1,675	1,402	449	46.6%	54.1%	447	3,451	770	
目標達成率	100%	100%	110%	98%	98%	105%	93%	93%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク常陸大宮 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では管轄地域が広くまた、過疎化・人口流失等が加速しており管内事業所への労働力確保が重要な課題であることから、地元企業への就職を最重点目標とし、管内自治体や事業主団体・事業所と連携した面接会を積極的に開催し、マッチングの機会拡大に努めました。

特に、雇用対策協定を締結した常陸太田市や大子町との間では、面接会を3回開催するなど様々な要望に応じた取組を実施しました。各自治体からは、事業の継続と拡充を要望されています。

また、水戸北部中核工業団地協議会（常陸大宮市と共催）と連携した就職面接会（2回開催）や常陸大宮市と共催による概ね55歳以上対象就職面接会（1回開催）など、管内事業所の労働力不足に対応した就職面接会等を積極的に開催しました。

これら就職面接会等開催時には、二市1町のそれぞれのマスコットキャラクターのイラストデザインを面接会等のポスター・リーフレットに盛り込み、ハローワークと地方自治体共催であることを強くアピールすることで参加企業及び参加求職者の増加を図りました。

さらに、常陸大宮市で開催した産業祭にハローワークがブースを設置するとともに、「ハロトレくん」着ぐるみを独自に作成し当日着ぐるみによりリーフレットを配付するなど、ハローワーク業務のPRを積極的に行い求人や求職の開拓に努めました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職員の資質向上のため、「働き方改革」の研修や若手職員等に対する職業紹介マッチング（求人者と仕事を探している方を就職に結びつける）等研修などを行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートや窓口のご意見で待ち時間が長いというご意見をいただき改善を図るため、「利用者の皆様へ」を掲示し、混雑が予想される日（認定日等）を事前に周知するとともに、失業認定時間の更なる分散化を図り、混雑緩和による窓口の待ち時間短縮に努めました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

仕事を探すためにハローワークを利用する方が減少しており、求人者への紹介が厳しく人手不足状況への対応が課題となっています。これまでも実施してきた就職面接会の取組を積極的に周知することで一定数の応募者が見込めることから、これにより事業所サービスの向上に繋がりたいと考えています。

また、当県北部地区の課題である過疎化及び少子高齢化の中、どのように雇用環境を維持・発展させていくかを産学官で議論し解決を図るため、従来実施している「県北地域雇用問題懇談会」の内容を刷新・強化のうえ実効あるものとし、今後の当地域の雇用環境の維持・発展に努めることとします。

(4) その他業務運営についての分析等

令和元年度は、雇用保険を受給している方の早期の再就職件数が目標に達しなかったことから、令和2年度はコロナ禍の困難な状況の中、ハローワークを利用してお仕事を探す方のマッチング効率向上のための取組を積極的に行うため、業務全般について見直しを行いよりきめ細やかな職業相談や求人情報の提供、履歴書、職務経歴書の作成の手伝いやアドバイス、模擬面接の実施などのハローワークの就職支援のためのサービスメニューを積極的に実施していきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受給者 等の就職件数	正社員就職 件数	正社員求人数		
実績	1,593	1,133	336	39.1%	56.8%	84	637	3,363		
目標	1,565	1,123	357	44.7%	59.0%	35	772	3,082		
目標達成率	101%	100%	94%	87%	96%	240%	82%	109%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク龍ヶ崎 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、再就職支援セミナー、ミニ面接会・説明会を実施しました。また、雇用保険受給者に対する支援として、就職活動に関する初回講習を雇用保険受給者説明会と分離開催し早期再就職のメリットの説明や職種別求人一覧表の配布等就職意欲の喚起を行いました。その他、新規求職者に対する55歳以上の割合が約40%（新規求職者に対する60歳以上の割合が約30%）と高齢求職者が多いことから、「60歳以上の方歓迎求人」（求人一覧）を作成し対象となる求職者へ配布を実施しました。
- ・人材不足分野に対する取り組みでは地方公共団体と連携し保育士面接会を3回実施しました。
- ・週刊求人情報を管内各市町に掲示依頼し、安定所利用促進の取り組みを実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・「取手市ふるさとハローワーク」の利用促進のためリーフレットを刷新し取手市と協力して利用促進を図りました。
- ・庁舎の環境整備については、レイアウト変更により生じたスペースに椅子等を配置し事務室内に待合スペースを設置し利便性を図りました。また、汚れとめくれが目立っていたOAフロアのカーペットの張替えを実施しました。

（3）今年度みえてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・目標未達成となった就職件数については、ミニ面接会・説明会は実施するものの特定の分野や事業所に偏る傾向があったことから、幅広い分野・多くの事業所で実施できるように求人事業所に働きかけを実施します。また、今後も増加すると考えられる高齢求職者に対する支援について60歳以上という枠組みだけでなく、65歳以上の求職者に対する支援も必要と考えており、65歳以上の求職者の応募が可能な求人の開拓に取り組んでいきます。
- ・目標を大きく下回り未達成となった正社員就職件数については、「正社員求人の提出を検討しませんか」（リーフレット）を活用した正社員求人の確保に引き続き取り組みます。
- ・潜在的な求職者の取り込みのため引き続き管内各市町村に週間求人情報の掲示と併に、再就職支援セミナー、ミニ面接会・説明会の開催情報の掲示も依頼していきます。また、「取手市ふるさとハローワーク」についても取手市と協力し引き続き利用促進の検討をしていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な評価

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就職件数	マザーズハローワ ーク事業における 担当者制による就 職支援を受けた重 点支援対象者の就 職率	正社員求人数	正社員就職件数
実績	2,504	1,973	1,203	39.6	45.2	243	81.3	5,873	1,071
目標	2,873	2,086	1,122	43.8	48.8	241	92.6	6,147	1,345
目標達成率	87%	94%	107%	90%	92%	100%	87%	95%	79%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク高萩 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「地元企業で働く」ことを希望される利用者が7割程度占めることから、就職件数・充足件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、各種面接会や説明会の開催などの地元企業への就職につながる取組を行いました。

地域雇用対策協定に基づき管内2市2商工会と連携し、地元企業を中心とした事業所に参加を呼びかけ、一般求職者を対象とした面接会、及び新規学卒（高卒）を対象とした面接会をそれぞれ1回開催し、新規学卒面接会の参加者は58人（平成30年度は31人）、うち就職者が33人（平成30年度は21人）、一般求職者対象面接会については、参加者78人（平成30年度は57人）、うち就職者25人（平成30年度23人）と、大きな効果があり、参加者からは今後も事業継続・拡充を要望されております。

また、本年度から新たに高年齢者を対象とした面接会&説明会の取り組みを開始しました。この取組については、通常の採用面接のみならず、事業所の業務内容等の説明を事業所担当者より直接聴くことにより、仕事をお探しの方が応募するきっかけの場となることを目的として企画しました。参加者46人、うち13人の就職者があり、利用者からは「高年齢者の雇用の機会が厳しい中、貴重な機会となった。今後も続けて欲しい。」などの評価をいただいております。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職員の事業所情報の把握力の育成と、事業所担当者との面談による折衝力を図ることを目的とし事業所訪問計画を企画しました。なお、複合して効果的な面もあり、管内事業所との信頼関係の構築と雇用管理指導のノウハウや情報の取得を行うことができるほか、求人票だけでは把握できない事業所情報、職務情報を得ることができ、職業相談に役立てることもできております。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークシステムの刷新に伴い、利用者の所内動線を意識し所内レイアウトの見直しを行いました。併せて、利用者が必要としている情報が確実に行き届くように、テーマ別に区分することを工夫し、所内配置、配架を行いました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

このところ増加しつつある高齢者及び子育て世代の女性のニーズに応えた求人確保と如何に利用者ニーズに沿った就職支援ができるかが課題となっています。このことから、利用者と事業所がより多く接触する機会を設けていくことを目的に、利用者層を特定した各種イベント（面接会など）を開催・実施することを予定しております。

特に、本年実施した「高齢者対象の就職面接会&説明会」については、利用者（求職者・事業所）から好評であったため、今後は年に複数回開催することを予定しております。

(4) その他業務運営についての分析等

・令和元年度は、雇用保険受給者の早期再就職者件数は昨年比で増加となりました。今後も雇用保険受給者に対する早期再就職の有用性をあらゆる機会（雇用保険受給手続き時、職業相談、雇用保険受給者講習会など）を活用し周知した効果の現れとみて、今後も引き続き雇用保険の早期再就職に向け取り組んでまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員求人数	正社員就職件数	学卒ジョブサポーター の支援による正 社員就職件数	
実績	1,247	1,063	321	47.4%	55.1%	1,888	563	139	
目標	1,239	1,046	261	48.6%	55.7%	2,254	534	137	
目標達成率	100%	101%	122%	97%	98%	83%	105%	101%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク常陸鹿嶋 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、求職者の拡大を重点に、取組を行いました。

この求職者の拡大については、特にマザーズコーナーにおいて、就職支援セミナーを開催し、潜在求職者の拡大及び就職意欲の喚起を図ることに努めました。

（2） サービス改善・業務改善を図った取組

当所では、高年齢求職者が増加傾向にあるため、高年齢求職者を中心に生涯現役支援窓口の案内リーフレットを配布することにより、窓口の利用促進を図り、生涯現役支援窓口において個別支援を実施しました。

また、これらの求職者への就職支援を目的として、隣接する千葉局内の銚子所、佐原所等との共催により、60歳以上の求職者を対象とした「ウェルカム65 生涯現役応援企業合同面接会」と称して面接会を開催しました。

求人者サービスにおいては、求人票以上の情報提供を行うために、画像情報の収集に取り組み、玄関フロアの求人票掲示場所へ求人票とセットで掲示するスタイルで情報提供の充実を図りました。

（3） 今後のサービス改善・業務改善の取組

正社員求人数の目標達成割合が低かったことを踏まえ、求人受付時及び求人更新時等において、管内の労働市場状況等の情報を提供し、正社員求人の促進に努めます。

また、自治体とも更なる連携を図り、雇用対策に関する様々な課題を共通認識とし、情報の共有化に努めます。

なお、今年度実施・参加した就職面接会や女性支援フェスタ等の共同事業を更に充実させ、より多くの求職者の皆様に参加していただけるよう改善を図るとともに、相談等を行った参加者には、積極的に窓口等の利用を案内し継続的な支援を行ってまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

新型コロナウイルス感染症の雇用に与える影響をより注意して見守る必要があります。こうした中、今後も求職者への就職支援及び企業へ雇用維持に係る支援等に努めます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する紹介 率	求職者に対する紹介 率	障害者の就職件数	HW紹介により正社 員に結びついたフ ィー等の件数	正社員求人数	正社員就職件数
実績	2,499	2,471	808	42.3%	49.6%	134	431	9,324	1,266
目標	2,435	2,517	766	43.4%	51.2%	132	354	10,673	1,307
目標達成率	102%	98%	105%	97%	96%	101%	121%	87%	96%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率